

目次

□巻頭言 近頃の若い者	北郷 繁	1
恵那山トンネルⅡ期線工事の計画と現況	谷井 上 芳樹	3
新宇佐美トンネル(温泉余土)のNATMの施工	峯本 守	10
大川ダムの工事概要 — RCDコンクリート工法による合理化施工	小宮山 克重 国枝 治	19

グラビヤ—RCD コンクリート工法による大川ダムの施工

大町ダムの工事前仮設備機械	大木 達夫 高橋 岩	25
□随想 ある失敗の話	松村 賢吉	34
大内ダム基礎処理用全自動グラウトプラント	西田 孜次 伊藤 達	36
昭和54年の建設機械新機種とその傾向	杉山 庸夫	41
大型振動ローラによる アスファルト舗装の締固め実験結果	千木 昌平 田村 直紀	47
大規模ロックフィルダムにおける 運搬機械の使用実態	前川 光徹 川本 郷一	52
□新機種ニュース	調査部会	59

□文献調査

請負業者自身の設計・建造・運転による超大型クローラクレーン/2本の圧送ブームによって打設量を2倍にした/新型のアスファルトフィニッシャが実用試験でその性能を証明	広報部会文献調査委員会	64
--	-------------	----

□整備技術

機械マネージャの任務と使命(完)	整備技術部会	67
------------------	--------	----

□支部便り

各支部定時総会開催		70
創立30周年記念行事の開催	関西支部	80
建設機械優良運転員・整備員の表彰(北海道・東北・北陸・中部・関西・中国・四国)		82

□統計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移	調査部会	85
-----------------------------	------	----

行事一覧		86
編集後記	(長田・松島)	88

◀表紙写真説明▶

ユタニショベル YS 750-2

油谷重工株式会社

石油資源の高騰に伴い建設業界においても燃費の問題が大きくクローズアップし、燃費効率のよい機械が望まれている。

このようなユーザニーズを踏まえて、本機はエンジンに燃費効率のすぐれた直噴式を採用し、さらに油圧ポンプシステムにはエネルギーロスを排除する制御方式の採用で省燃費を実現している。しかも全馬力個別制御による方式はパワーとスピードのアップを同時に可能とし、また大型のディストリビュータ、新型キャビンにより操作性、居住性を大きく向上してグレードアップを計っている。

◀主な仕様▶

バケット容量	0.33~1.0 m ³ (標準 0.7 m ³)
全装備重量	18,700 kg
エンジン出力	105 PS/1,900 rpm
最大掘削半径	9,750 mm
最大掘削深さ	6,550 mm
最大掘削力	10,500 kg